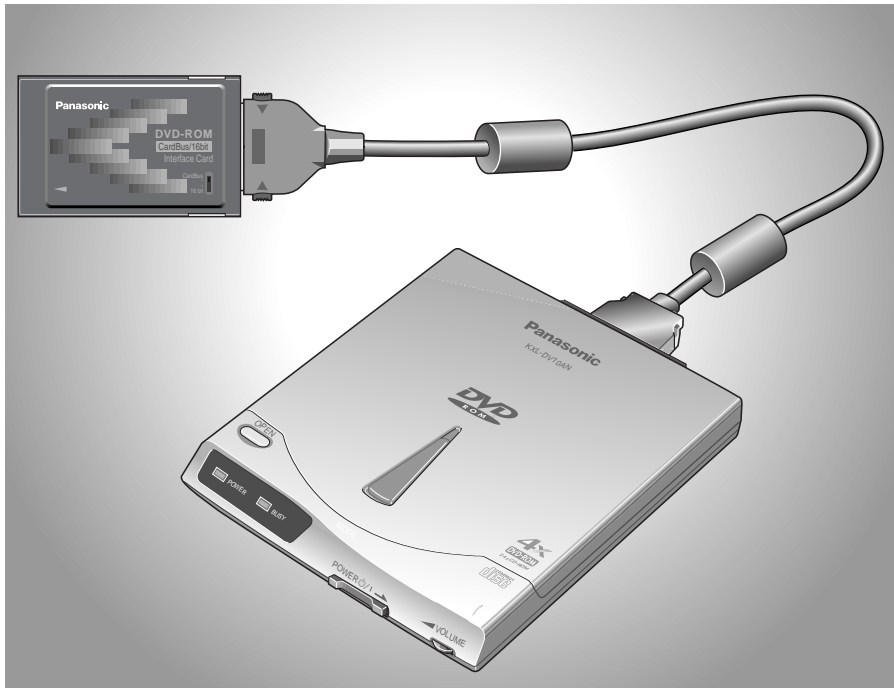
Panasonic

ポータブルDVD-ROMドライブ

取扱説明書

品番　**KXL-DV10AN**

基本マニュアル

まずこの基本マニュアルからお読みください。
この基本マニュアルでは、製品の取り扱いについて説明しています。
パソコンのセットアップ方法については、別冊のセットアップマニュアルをご参照ください。

上手に使って上手に節電

保証書別添付

- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

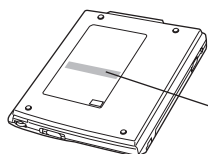
このたびは、パナソニック ポータブル DVD-ROMドライブ KXL-DV10AN
をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

高調波ガイドライン適合品

本機は、レーザシステムと CLASS 1 LASER PRODUCT を内蔵しています。レーザ光線による視力障害を防ぐために、絶対に本機を分解しないでください。

使用できるディスクについて

DVD-ROM は下記のマークが入ったものをご使用ください

ビデオ CD は下記のマークが入ったものをご使用ください

DVD ビデオは下記のマークが入ったものをご使用ください

音楽 CD は下記のマークが入ったものをご使用ください

CD-ROM は下記のマークが入ったものをご使用ください

B Microsoft と Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
B Photo CD は Eastman Kodak Company の登録商標です。
B その他、各社名および各商品名は各社の商標または登録商標です。
B 画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。
B 本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

本機の特長

■ **DVD-ROM 最大4倍速、CD-ROM 最大24倍速[*1]の読み出しが可能**

■ **DVD-RAM 再生対応[*2]**
DVD-ROM や CD-ROM だけでなく、DVD-RAM や CD-R、
CD-RW などの DVD/CD 規格のメディアに幅広く対応

■ **CardBus / 16 bit 対応インターフェースカード付属**
1枚のカードで CardBus（32 bit）と16 bit の 2 つのモード切り替えが可能

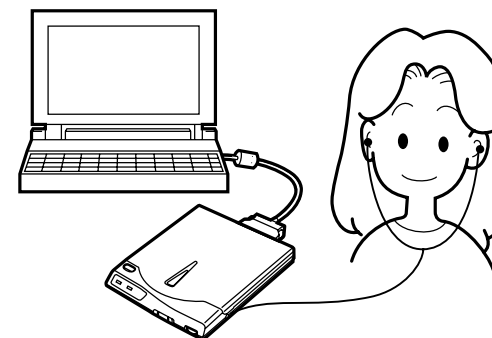
■ **外付けタイプの小型・薄型・軽量デザイン**
ノートパソコン対応で、快適なパフォーマンスとモバイルツールとして必要な携帯性を両立

[*1] DVD-ROM および CD-ROM 読み出し時のデータ転送速度は、パソコンの性能に依存し低下する場合があります。
[*2] DVD-RAM は、片面 2.6GB（TYPE2）の UDF フォーマットで記録されたディスクのみ再生可能です。(Windows 98 のみ対応)

ポータブル DVD-ROM ドライブが 1 台あれば・・・

勉強・遊び・趣味に

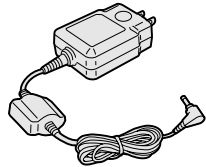
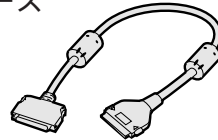
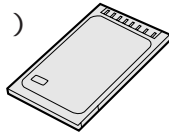
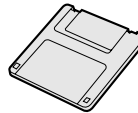
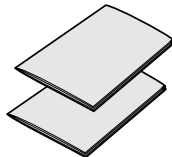
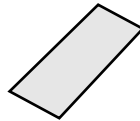
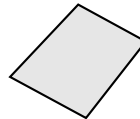
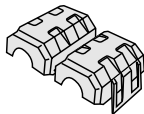
ビデオも見られる
（DVD ビデオ）

ゲームもできる

写真も見られる
（Photo CD）

音楽も聞ける
（音楽 CD）

付属品のご確認

ご使用いただく前に、次のものがそろっているか確認してください。
万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

□AC アダプター（KX-WZ700）

□インターフェースケーブル*1

□インターフェースカード（PCMCIAタイプⅡ）

□セットアップディスク　1枚（袋入り*2）

□取扱説明書
- 基本マニュアル（本書）
- セットアップマニュアル

□保証書

□ご愛用者カード

□オーディオケーブル用コア

*1 イラストは現物と一部異なる場合があります。

*2 開封前に、必ず「エンドユーザーライセンス契約書」（☞ 38、39ページ）をお読みください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

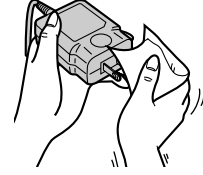
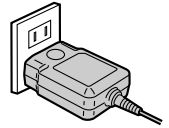
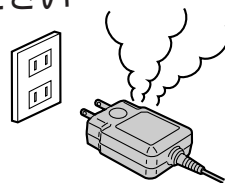
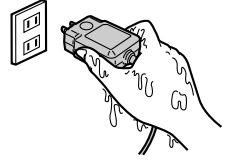
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

絶対に本機を分解したり、修理・改造しないでください

感電の原因になります。
本機は、レーザシステムと CLASS 1 LASER PRODUCT を内蔵しています。レーザ光線による視力障害の原因になることがあります。

B 内部の点検や修理などは、販売店にご依頼ください。

⚠ 警告

AC アダプターのプラグのほこりなどは定期的にとってください

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

B AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

B 長時間使用しないときは、AC アダプターを抜いてください。

AC アダプターのプラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

B 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

AC アダプターから煙や異臭、異音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止してください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

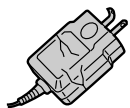
B AC アダプターを抜いて、販売店にご相談ください。

ぬれた手で、AC アダプターのプラグを抜き差ししないでください

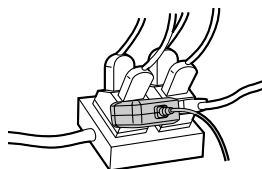
感電の原因になります。

警告

ACアダプターを破損するようなことはしないでください

（傷つけたり、加工したり、プラグを無理に曲げたりしないでください）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

B ACアダプターが破損した場合は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

注意

ヘッドホンなどを使用する時は、音量を上げすぎないでください

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

B 操作の前に、ボリュームつまみをしぼって音量を調整してください。

本機を水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください

感電、故障などの原因になることがあります。

正しくお使いいただくために

使用場所について

■夏季の閉め切った自動車内や長時間直射日光の当たるところ、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください
変形・変色または故障の原因になることがあります。

ご使用について

■落下するなど強い衝撃や振動を与えないでください
故障の原因になることがあります。また、ディスク回転中に本機に衝撃を与えると、ディスクが外れ、傷つくことがあります。

■インターフェースカードやケーブルの端子に触れないでください
本機やパソコンの故障の原因になることがあります。

■本機やディスクを結露した状態で使用しないでください
寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因になることがあります。

B ディスクを取り出し約1時間放置したのち、ご使用ください。

■本機に磁石など磁気をもつものを近づけないでください
磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。

■機器内部に金属物を入れないでください
故障の原因になります。

■レンズに触れないでください
音とびしたり、データが正常に読み出しできなくなります。
（☞ 30ページ）

■隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは

B **2m 以上離してください**

B **同一コンセントでご使用の場合は、コンセントを別にしてください**

ACアダプターについて

■付属のACアダプター・KX-WZ700（極性統一形プラグ）をご使用ください
他のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

ディスク の取り扱い

■ディスクを長時間直射日光の当たる場所や高温の場所、湿度の高い場所に放置しないでください

ディスクが変形し、データが正常に読み出しできなくなります。

■ディスクを薬品や洗剤で拭かないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に読み出しできなくなります。

B ディスクのお手入れには、推奨品の CD クリーニングキットをご使用ください。(☞ 47ページ)

■乾いた布などでディスク表面を強くこすらないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に読み出しできなくなります。

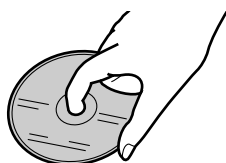
■ディスクを投げたり、曲げたりしないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に読み出しできなくなります。

■ディスクの指定の場所以外に文字を書いたり、ラベルを貼らないでください

ディスクが傷つくと、データが正常に読み出しできなくなります。

B 文字などを書く場合は、フェルトペンなどペン先の軟らかいものをご使用ください。

■ディスクの信号記録面に触れないでください

ディスクが汚れると、データが正常に読み出しできなくなります。

読み出しできるディスクについて

本機では、次のディスクが使用できます。

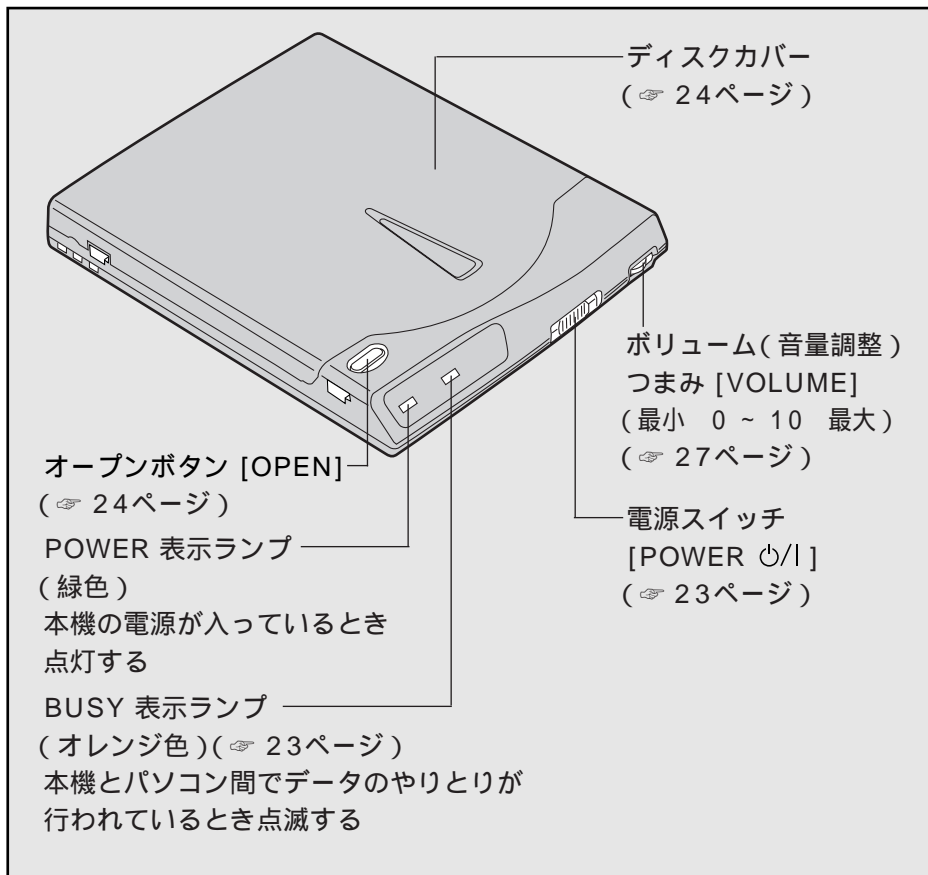
対応ディスク	
DVD-ROM	CD-ROM
DVD-RAM *1	CD-ROM XA *3
DVD-VIDEO *2	Photo CD *3
DVD-R	CD-i（ムービー）*3
CD-R	VIDEO CD *3
CD-RW	CD Extra
CD-DA	電子ブック *3

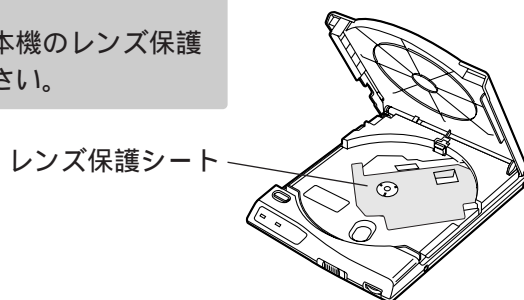
*1 DVD-RAM は、片面 2.6GB（TYPE2）の UDF フォーマットで記録されたディスクのみ再生可能です。(Windows 98 のみ対応)

*2 市販のデコーダーカードまたは、デコーダーソフトが別途必要です。
再生可能な DVD-VIDEOは、地域番号（リージョン番号）が 2 または ALL の表示があるものです。他の地域番号のものは、再生できません。

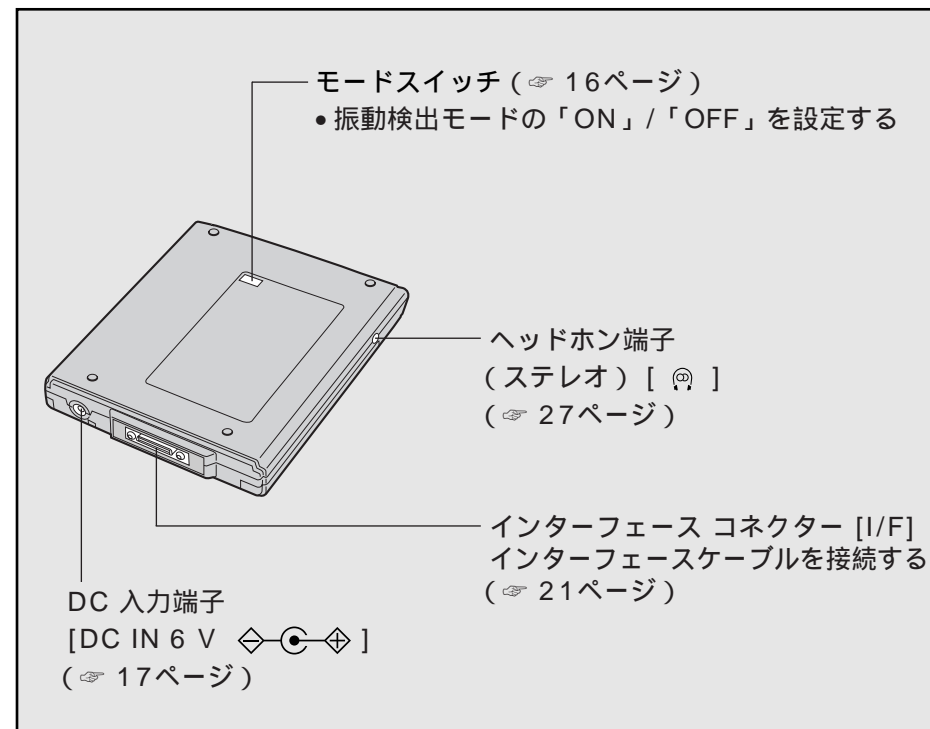
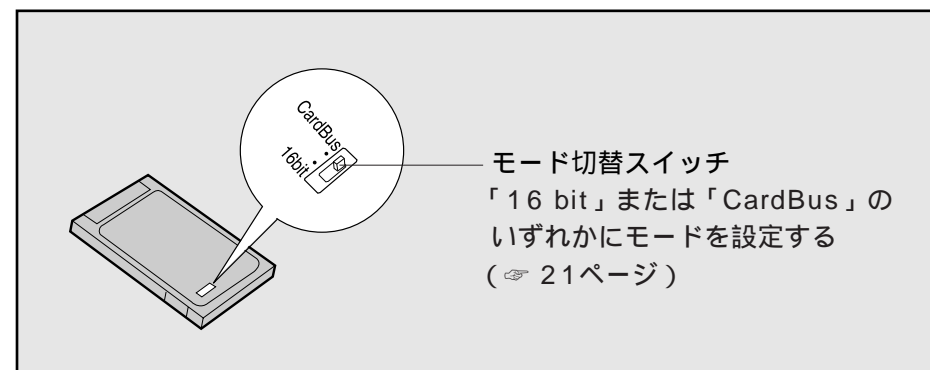
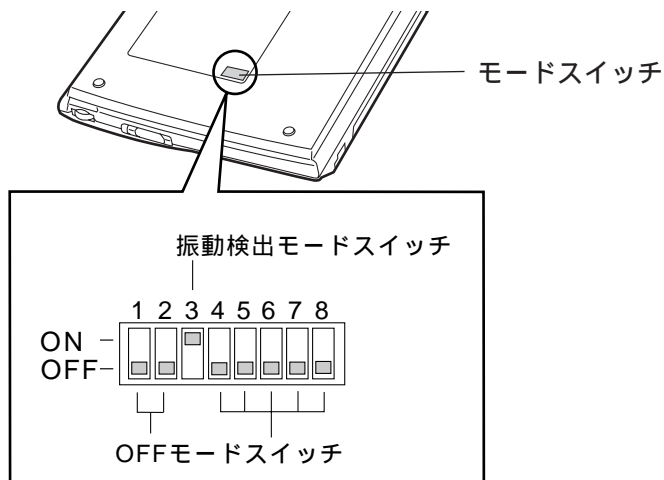
*3 使用時には市販の専用ソフトが別途必要です。

各部のなまえとはたらき

前面／天面／左側面

お願い

B ご使用いただく前に、必ず本機のレンズ保護シートを取りはずしてください。

裏面／背面／右側面

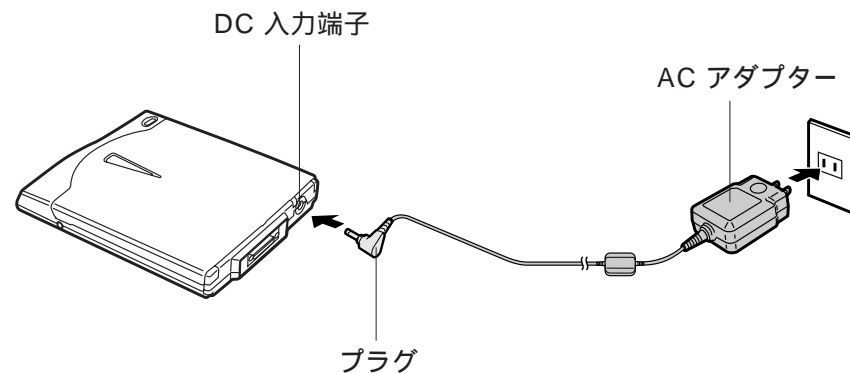
インターフェースカード

モードスイッチの設定

設定する前に、本機の電源が切れていることを確認してください。
モードスイッチは、「振動検出モード」のみを設定することができます。
必要に応じて、ボールペンの先などで切り替えてください。

お願い
B モードスイッチ「1」、「2」および「4」～「8」は、必ず「OFF」のままお使いください。

振動検出モードを設定する

出荷時は**「ON」**に設定しています。

モードスイッチ	設定	内容
3	**ON**＊	● ディスク回転中の振動が大きい場合、振動を抑えるために、自動的に回転速度を落します。
	OFF	● 回転速度は変わりません。

＊振動検出時は、データ転送速度が最大12倍速で動作します。

AC アダプターをつなぐ

お願い
B 長時間使用しないときは、節電のため AC アダプターを電源コンセントから抜いておいてください。
[本機の電源スイッチを切った状態でも、約１W の電力を消費しています。（AC 100 V 時）]
B AC アダプターを電源コンセントに接続する場合は、本機近くの容易に抜き差しできる電源コンセントをお使いください。

準備

パソコンで使うための準備

CardBus/16 bit モードについて

付属のインターフェースカードは、CardBus と16 bit の2つのモードに対応しています。本機を接続するパソコンの仕様をご確認のうえ、正しく設定してお使いください。

●CardBus モード

パソコンが CardBus に対応している場合に使用できます。(☞ 19、20ページ)
本モードでは、32 bit 読み出しデータ転送が可能となり、本機の読み出しデータ転送速度（☞ 36ページ）を最大限に発揮できるようになります。
また、読み出し時のパソコンの CPU 占有率が大幅に下がります。

●16 bit モード

パソコンが CardBus に対応していない場合に使用します。
本モードでは、16 bit 読み出しデータ転送となるため、CardBus モード時に比べて読み出しデータ転送速度が低下する場合があります。(☞ 36ページ)

CardBus/16 bit モードの使用条件

	CardBus モード	16 bit モード
対応 OS	Windows® 98[*1] Windows® 95[*2] (OSR2.0 以降)	Windows 98 Windows 95 (OSR2.0 以降)
パソコン仕様	CardBus（32 bit） 対応パソコン	CardBus（32 bit） および 16 bit 対応パソコン
参照ページ	19～21	21～22

*1 Microsoft® Windows® 98 operating system（以下 Windows 98）
*2 Microsoft® Windows® 95 operating system（以下 Windows 95）

CardBus モードを確認する

CardBus モードで使用する場合は、次の内容をご確認ください。

■ Windows 95 でご使用の場合

A バージョン（OSR2.0 以降）を確認する

B PC カードスロットのモードを確認する

■ Windows 98 でご使用の場合

B PC カードスロットのモードを確認する

A Windows 95 のバージョンを確認する

1 画面上の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 「情報」タブをクリックする

- バージョンに「4.00.950B」または「4.00.950C」の表示があれば OSR2.0 以降です。引き続き、PC カードスロットのモードをご確認ください。

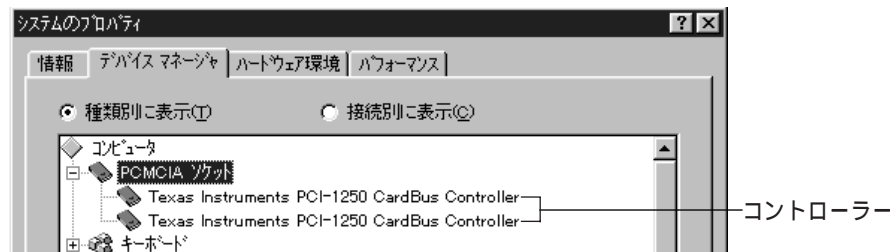
B PC カードスロットのモードを確認する

1 画面上の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

3 「PCMCIA ソケット」左の ⊞ をクリックする

- PCMCIA ソケット内に CardBus 対応のコントローラーが組み込まれていれば、CardBus モードで使用できます。
- PCMCIA ソケット内に CardBus 対応のコントローラーが組み込まれていない場合は、16 bit モードでご使用ください。

「CardBus Controller」の製造元・モデル名は、お使いのパソコンによって異なります。「CardBus」の名称が入っていることをご確認ください。

お知らせ

B パソコンのシステムによっては、BIOS 設定または PCMCIA ソケットの設定を CardBus モードまたは 16 bit モードに切り替える必要があります。パソコンの説明書をご参照のうえ、CardBus モードに設定してください。

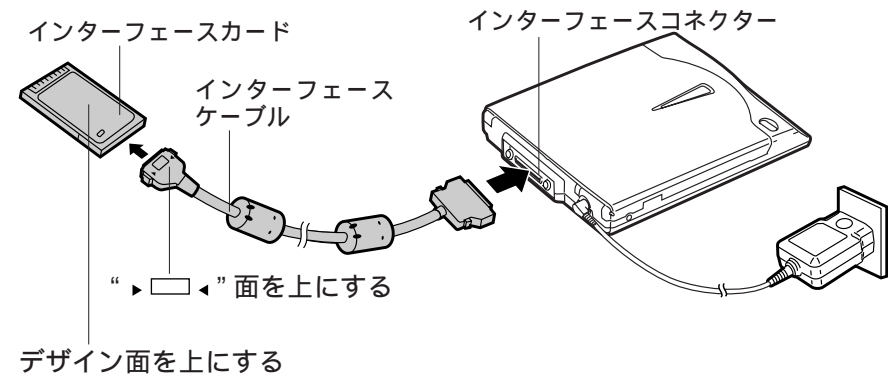
CardBus/16 bit モードで接続する

1 インターフェースカードのモードを設定する

使用するモード（CardBus/16 bit）にインターフェースカードのモード切替スイッチを切り替えてください（☞ 15ページ）。切り替える場合は、ボールペンの先などで切り替えてください。

2 カードとケーブルを本機に接続する

接続は確実に行ってください。

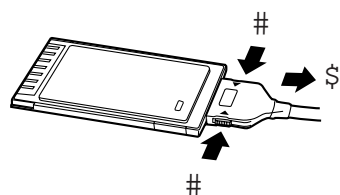
パソコンへの接続は、パソコンのセットアップの手順で行ってください。（セットアップマニュアルをご参照ください。）

お願い

B 付属のカード・ケーブル以外は使用しないでください。（本機やパソコン本体を損傷する恐れがあります。）

B 付属のインターフェースカードを、本機以外の機器で使用しないでください。

3 パソコンをセットアップする

付属のセットアップディスクを使用して、パソコンのセットアップ（デバイスドライバーのインストール）を行ってください。（セットアップ方法については、セットアップマニュアル ☞ 6、13ページをご参照ください。）

■インターフェースケーブルの取り外し

両側のタブを押しながら

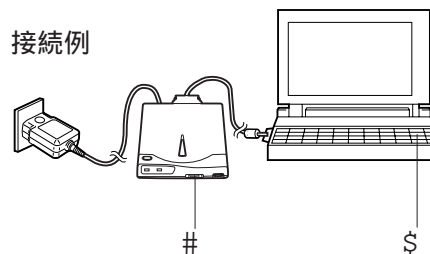
$ **まっすぐに引き抜く**

お願い

B インターフェースケーブルを強く引っぱらないでください。
（破損の原因になります。）

電源を入れる

最初に使用する際は、パソコンで使うための準備（☞16〜22ページ）を行ってください。

接続例

本機の電源スイッチをスライドさせ、電源を入れる
POWER 表示ランプが緑色に点灯したことを確認して、指を離してください。

$ **パソコンの電源を入れる**

■電源を切るには
電源スイッチをスライドさせ、指を離す
POWER 表示ランプが消灯します。

お願い

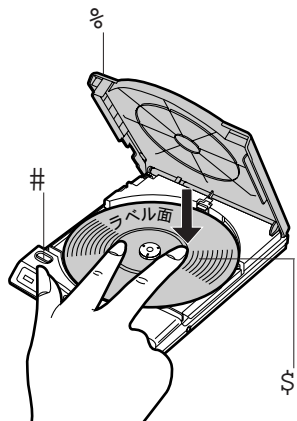
B BUSY 表示ランプ (オレンジ色) 点灯中は、本機とパソコン間でデータのやりとりが行われているので、
・ディスクカバーを開けないでください。
・インターフェースカードを抜かないでください。
・本機の電源を切らないでください。
・AC アダプターを抜かないでください。
（パソコンの操作が不能になることがあります。そのような場合は、パソコンのリセットを行ってください。）

お知らせ

B 本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入/切されます。
B 付属のインターフェースカードを使って接続した状態で本機の電源を切ると、パソコンが本機を認識できなくなります。再度本機を使うには、パソコンを再起動するかデバイスマネージャーの更新を行ってください。詳しくは「ヘルプファイル」（セットアップマニュアル ☞12、18ページ）をご参照ください。

準備

使う

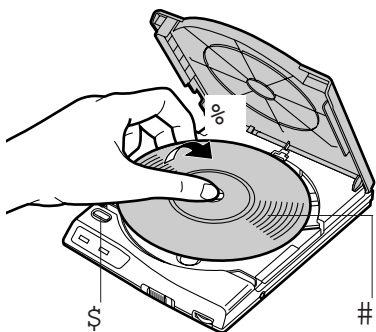
ディスクを入れる／取り出す

ディスクを入れる

OPEN（オープンボタン）を押してディスクカバーの手前を持ち上げる（開く）

$ **ディスクを入れる**
ディスクの中心付近を ディスクが固定されるまで指で押さえます。

% **ディスクカバーを閉じる**
ディスクカバーの PUSH CLOSE 部分を押さえます。

お願い
B ディスクは、確実にセットしてください。（確実にセットしないと、ディスクが外れ、傷つくことがあります。）

ディスクを取り出す

ディスクの回転が完全に止まるのを確認する

$ OPEN（オープンボタン）を押してディスクカバーの手前を持ち上げる（開く）

% **ディスクを取り出す**
中央部分を押さえながら、端の方からつまみあげるようにして、取り出します。

お願い
B 本機を使用しているアプリケーションを終了させるなどして、本機のBUSY 表示ランプが消灯していることをご確認ください。

DVD ビデオについて

■ 再生可能地域番号（リージョン番号）について

DVD ビデオには発売地域ごとに再生可能地域番号（リージョン番号）が決められています。本機で再生する場合は、リージョン番号 [2] または [ALL] の表示のあるディスクをご使用ください。

お願い
B DVD ビデオを再生する場合は、CardBus モードでご使用ください。（☞ 15ページ）

お知らせ
B 再生可能地域番号の表示がない DVD ビデオで、地域制限されている場合は本機で再生できないことがあります。

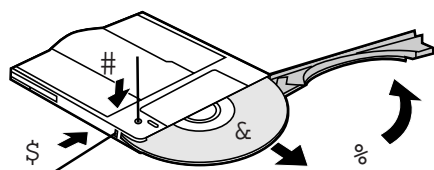
機能表示の見かた

機能表示	表示の意味
3	音声数
1	字幕数
2	アングル数
16:9 LB	切り替え可能な画面の縦横比
2	再生可能地域番号

使う

DVD-RAM について

本機では、UDF フォーマットで記録された、片面タイプで2.6GB の DVD-RAM ディスクを再生することができます。TYPE2 カートリッジからディスクを取り出してご使用ください。（Windows 98 のみ対応）

DVD-RAM ディスクの取り出し

ディスク取り出しロックピンを、先のとがったもので押し出す

$ **開閉用のへこみを押す**

% **開閉ふたを開ける**

& **ディスクを水平に取り出す**

お願い

B カートリッジから取り出したディスクの表面は、ごみやほこり、指紋などで汚したり、傷つけたりしないでください。また、落としたり、曲げたり、ラベルを貼らないでください。データの読み出しができなくなります。

DVD/CD-ROM ドライブとして使う

DVD/CD-ROM を使う

DVD/CD-ROM の使用方法については、それぞれの DVD/CD-ROM（アプリケーション）に付属の説明書やヘルプファイルなどをご参照ください。

お知らせ

B 音声や音楽が本機のヘッドホン端子から出るものがあります。[音楽 CD データ（オーディオトラック）を含んだゲーム CD-ROM、CD Extra、Portfolio CD（Photo CD）など]
本機のヘッドホン端子に市販のヘッドホンやアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、ヘッドホン端子と接続してください。

音楽 CD を再生する

パソコンに接続した状態で、パソコンの音楽 CD 再生ソフトを使って、音楽を聞くことができます。音楽は本機のヘッドホン端子から出ます。（パソコン側からは出ません。）

次ページの a)、b）いずれかの方法で操作できます。

お知らせ

B 本機のヘッドホン端子に市販のヘッドホンやアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、ヘッドホン端子と接続してください。

B 通常は本機に音楽 CD を入れると、自動的に音楽再生を始めます。自動的に再生されない場合は、以下の方法で音楽 CD 再生ソフトを起動させてください。

a)「プログラム（P）」メニューの「アクセサリ」から、Windows 98 の場合は「エンターテイメント」、Windows 95 の場合は「マルチメディア」を選び、「CD プレーヤー」を起動させる

例

b) 1「プログラム（P）」メニューの「アクセサリ」から、Windows 98 の場合は「エンターテイメント」、Windows 95 の場合は「マルチメディア」を選び、「メディア プレーヤー」を起動させる

2「デバイス（D）」メニューから「CD オーディオ」を選ぶ

例

もし、これらの音楽 CD 再生ソフトがない場合は、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」を使ってインストールしてください。（画面の指示にしたがってください。）詳しくは、Windows 付属の説明書もしくは、「ヘルプ」をご参照ください。また、「ヘルプファイル」に関連情報を記述していますのでご参照ください。（セットアップマニュアル ☞ 12、18 ページ）

使う

インターフェースカードを抜き差しする

付属のインターフェースカードは「プラグ アンド プレイ」に対応しています。パソコンの電源を入れた状態で、インターフェースカードの抜き差しができます。抜き取る前に次の手順を行ってください。

1 画面右下（タスクバー）の PC カードアイコン をクリックする

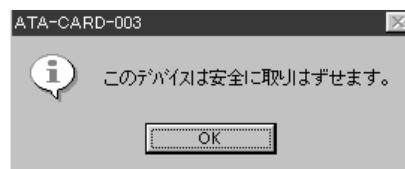
●16 bit モード時の表示

ATA-CARD-003 の中止

●CardBus モード時の表示

ATA-CARD-003 (CardBus) の中止

2 タスクバーに表示された上記のボタン表示をクリックする

●16 bit モード時の表示

●CardBus モード時の表示

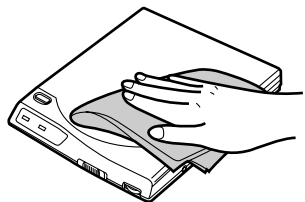
3「このデバイスは安全に取りはずせます。」の表示を確認して、OK をクリックする

4 インターフェースカードを抜き取る

使う

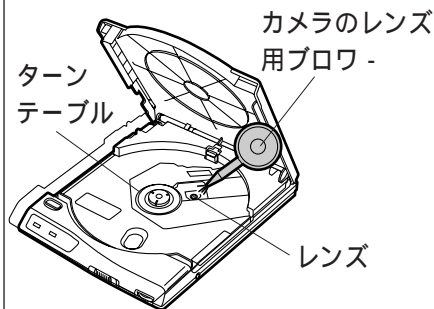
お手入れ

■本体表面が汚れたら

柔らかい布でふいてください。

■ディスクが汚れていたら

柔らかい布で、内側から外側へ放射状に軽くふいてください。

■レンズが汚れていたら

レンズをカメラのレンズ用ブロワー（市販品）でお手入れしてください。

お願い

B レコードクリーナー、静電防止スプレーや薬剤（ベンジン、シンナー、アルコールなど）は使わないでください。変形、変色の原因になります。

お知らせ

B 推奨品の CD クリーニングキットがあります。（☞ 47ページ）

故障かな!? と思ったら

まず、次の表に従って確認してください。それでも直らないときは、「保証とアフターサービス」（☞ 40ページ）をご参照ください。

	こんなときには	ここをお調べください
1	**本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない**	ACアダプターが正しく接続されていますか？ ACアダプターの保護機能が働いている場合があります。ACアダプターをコンセントから抜き、2〜3分放置後再度コンセントに差してください。 ☞ 17ページ
		インターフェースカードの設定とパソコンのPCMCIA ソケットの設定が合っていますか？（CardBus モード または 16 bit モード） インターフェースカードのモード切替スイッチをパソコンのモードに合わせて切り替えてください。 ☞ 15ページ
		パソコンへのセットアップを行いましたか？ セットアップマニュアルにしたがって、パソコンのセットアップ（デバイスドライバーのインストール）を行ってください。 ☞「セットアップマニュアル」6、13ページ
		インターフェースケーブルまたはインターフェースカードが正しく接続されていますか？ 正しく接続されているかご確認ください。 ☞ 21ページ
		パソコンにインターフェースカードが確実に奥まで挿入されていますか？ 正しく接続されているかご確認ください。

（次ページに続きます。）

こんなときには	ここをお調べください
1 本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	**ケーブルのピンが曲がったり、折れたりしていませんか？** お買い上げの販売店またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。
	本機の電源が切れていませんか？ 本機の電源を入れ、パソコンを再起動してください。 ☞「セットアップマニュアル」12、18ページのヘルプファイル をご参照ください。
2 データ転送速度が遅い	**振動検出モードが「ON」に設定されていませんか？[ディスク回転中の振動が大きい場合に振動を抑えるため、自動的に回転速度を落とす、振動検出モードが働きます。]** 振動検出モードを無効にするには、モードスイッチ「3」を「OFF」に切り替えてください。 ☞ 16ページ
	パソコンにパワーマネージメント機能がありませんか？ CPU スピードの設定をご確認ください。 (パソコン付属の説明書をご参照ください。)

(次ページに続きます。)

その他

故障かな!? と思ったら

こんなときには	ここをお調べください
3 本機、ACアダプター、インターフェースカードなどが温かい	故障ではありません。 (異常に高温になる場合は、AC アダプターを外し、お買い上げの販売店またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。)
4 音とびしたり、データが読めない	**ラベル面を上にして、ディスクを入れていますか？** ディスクの向きをご確認ください。 ☞ 24ページ
	ディスクまたは本機のレンズが汚れていませんか？ お手入れしてください。 ☞ 30ページ
	ディスクに傷がありませんか？ 本機に異常がないことを確かめるために、別のディスクに取り替えてみてください。
	ゴミが本機のターンテーブルの上に付着していませんか？ お手入れしてください。 ☞ 30ページ

(次ページに続きます。)

その他

こんなときには	ここをお調べください
4 音とびしたり、データが読めない	本機やディスクが結露していませんか？ ディスクを取り出して約1時間放置してください。
	振動検出モードが「OFF」に設定されていませんか？ 振動検出モードを「ON」に設定してください。 ☞ 16ページ
	使用できるディスクを入れていますか？ ディスクに表示されているマークを確認してください。 ☞ 3ページ
5 DVD ビデオが再生できない、またはスムーズに再生できない	DVD ビデオに (2) または (ALL) の表示がありますか？ お使いの DVD ビデオの表示をご確認ください。 ☞ 25ページ
	CardBus で再生していますか？ インターフェースカードとパソコンのモードをご確認ください。 ☞ 15、20ページ
	パソコンが DVD ビデオ再生に対応していますか？ アプリケーションのヘルプをご確認ください。
	パソコンにパワーマネージメント機能がありませんか？ CPU スピードの設定をご確認ください。 （パソコン付属の説明書をご参照ください。）

こんなときには	ここをお調べください
6 音楽 CD、CD-ROM の音が聞こえない	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていますか？ しっかり接続してください。 ☞ 15、27ページ
	本機のボリュームつまみが「0」に設定されていませんか？ ボリュームつまみを調整してください。 ☞ 14、27ページ
	（パソコンのサウンドシステムと本機のヘッドホン端子を接続している場合） パソコン側の音量ボリュームを下げすぎていませんか？ また、音量ボリュームの設定が「OFF」になっていませんか？ パソコン側の音量ボリュームを調整してください。

仕　様

項目	仕様
使用環境	温度 5 ℃〜35 ℃　湿度 20 %〜85 %（結露なきこと）
保存環境	温度 −20 ℃〜55 ℃ 湿度 15 %〜85 %（結露なきこと）
本体外形寸法	130 (幅)×162.8 (奥行き)×24.3 (高さ) mm
本体質量	約 340 g
電　源	AC アダプター・KX-WZ700（付属） AC 100−240 V、50/60 Hz
対応インターフェース	ATAPI
インターフェースコネクター	専用コネクタ 50ピン
バッファー容量	512 KB
データ転送速度[*1*2]	■DVD-ROM 読み出し時 CardBus モード 2700 KB/s (内周：2倍速) — 5400 KB/s（外周：4倍速） 16 bit モード 2700 KB/s (2倍速) ■CD-ROM 読み出し時 CardBus モード 1500 KB/s (内周：10倍速) — 3600 KB/s（外周：24倍速） 16 bit モード 1500 KB/s (内周：10倍速) — 2700 KB/s（外周：18倍速）
アクセスタイム（自社測定ソフトによる）	DVD-ROM 読み出し時　1/3 ストローク：160 ms CD-ROM 読み出し時　1/3 ストローク：120 ms
消費電力（AC 100 V時）	データ転送時：約10 W 本機電源スイッチ「切」の時：約1 W

*1 パソコン性能に依存し低下する場合があります。
また、偏重心ディスク（重心が中心からずれたディスク）を使用した時など、ディスク回転中の振動が大きい場合に遅くなることがあります。
*2 ディスクによっては、読み出しデータ転送速度が異なります。

項目	仕様
対応 フォーマット	DVD-ROM、DVD-VIDEO[*3]、CD-DA（音楽 CD）、 CD-i[*4]（ムービー）、 CD-ROM（Mode 1、Mode 2 Form 1）、 CD-ROM XA[*4]（Mode 2 Form 2）、 CD Extra、 VIDEO CD[*4]、 Photo CD[*4]（マルチセッション対応）
対応 メディア	DVD-R、DVD-RAM[*5]、CD-R、CD-RW
エラーレート	10^{-9}以下　（ソフトリードエラー） 10^{-12}以下　（ハードリードエラー）
オーディオ出力端子	ヘッドホン端子（PHONES）
オーディオ仕様	PHONES（ステレオ） S/N　80 dB 以上（A レンジ） 最大出力レベル　14 mW (EIAJ) （インピーダンス 32 Ω）
インターフェースカード インターフェースケーブル	電源　（16 bit モード）DC 5 V 約20 mA （CardBus モード）DC 3.3 V 約20 mA カードタイプ　PCMCIA タイプ Ⅱ カードの外形寸法　54 (幅)×85.6 (奥行き)×5 (高さ) mm インターフェースコネクター　専用コネクタ 50ピン ケーブルの長さ　約400 mm（コネクターを除く） データ転送速度　（16 bit モード）最大 3 MB/s （CardBus モード）最大10 MB/s 質量　約140 g（ケーブルを含む）

*3 市販のデコーダーカードまたは、デコーダーソフトが別途必要です。
*4 使用時には市販の専用ソフトが別途必要です。
*5 DVD-RAM は、片面 2.6GB（TYPE2）の UDF フォーマットで記録されたディスクのみ再生可能です。（Windows 98 のみ対応）

エンドユーザーライセンス契約書

本契約書は、お客様と松下電器産業株式会社との間の契約書です。
付属されているソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）の袋を開封する前に、この契約の条件を十分にご確認ください。
袋を開封されますと、お客様はこの契約に同意したことになります。
お客様がこの契約に同意できない場合には、未開封のままの袋と共に購入いただいたポータブル DVD-ROM ドライブ 一式をご購入店へ返品ください。
お支払い済の購入代金を返却致します。
ただし、袋を開封されたり、部品を遺失されますと、購入代金は返却致しかねますので、ご了承ください。

１著作権

弊社は、九州松下電器株式会社あるいはその許諾者（許諾者と総称します）が著作権を有する本ソフトウェアに関し、お客様へのライセンスに必要な権利の許諾を受けております。
ポータブル DVD-ROM ドライブの購入により、お客様にはこの契約中で許諾される以外は何らの権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは弊社に帰属します。

２使用条件

（１）お客様は、１台のコンピューター上でのみ本ソフトウェアを使用することができます。
ネットワークで使用するために、ネットワークサーバーに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されません。

（２）お客様は、本ソフトウェアあるいは付属する印刷物を複製したり、第三者にその許諾をすることはできません。
但し、（ａ）バックアップ用あるいは保管用として必要な本数、本ソフトウェアをコピーすること、及び（ｂ）お客様が本ソフトウェアのオリジナルをバックアップ用あるいは保管用とすることを条件として、１台のコンピューターのハードディスクに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されます。

（３）お客様は、本ソフトウェアを第三者に貸したり、リースすることはできません。
但し、お客様がこの契約書と共に本ソフトウェアのすべてのコピー、付属する印刷物並びにポータブル DVD-ROM ドライブを同時に譲渡し、譲渡を受ける方がこの契約の条件に同意した場合に限り、この契約に基づくお客様の権利を譲渡することはできます。

（４）お客様は、本ソフトウェアをリバース・エンジニア、逆コンパイルあるいは逆アセンブルしてはなりません。

（５）お客様は、この使用条件に規定された場合を除き、本ソフトウェアの全部あるいはその一部を使用、複製、修正、変更あるいは譲渡してはなりません。

（６）本契約書は、お客様が適法に使用許諾を受けたことの証明書となりますので大切に保管してください。

３契約期間

お客様は、いつでも、本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破棄することでこの契約を終結することができます。
また、お客様がこの契約書の条件に違反した場合にも、この契約は終結します。この場合、お客様は本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破壊していただくものとします。

４保証

（１）弊社（その許諾者を含む）は、お客様あるいは他の第三者に対して、一切の明示あるいは黙示の保証を行いません。
また本ソフトウェアの機能がお客様の要求に合致していることも、本ソフトウェアに欠陥がないことも一切保証致しません。

（２）弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用することあるいは使用できなかったことから生じる偶発的あるいは間接的な損害、または受けられるべき救済の損失、得べかりし利益の損失、その他使用に起因して生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。
上述の制限は、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因、訴訟形態のいかんにかかわらず、また当事者がこのような損害の可能性を連絡されていた場合であっても同様に適用されます。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

故障・診断・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社の「修理ご相談窓口」へ ！
- その他のお問い合わせは、
「P³カスタマーサポートセンター」へ ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

31ページの「故障かな!?と思ったら」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

- **保証期間を過ぎているときは**

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。
注）補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- **修理料金の仕組み**

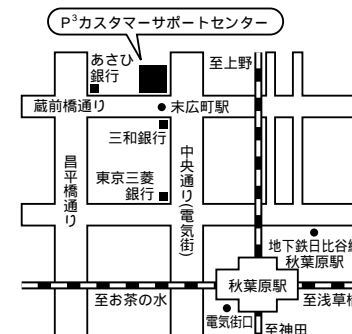
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

Panasonic　P³カスタマーサポートセンター

商品についてのお問い合わせは
（10:00〜12:00　12:45〜17:00
※土・日・祝日を除く）
TEL. 03-3834-2921
FAX. 03-3834-3986

FAX情報サービス（24時間）のご利用は
（ファクシミリに付属の電話機からご利用ください）
TEL./FAX. 03-3834-3985

最新の情報をパソコン通信で
NIFTY SERVE
パナソニックP³ステーション[SP3]

●地下鉄銀座線［末広町駅］下車 徒歩2分
●JR［秋葉原駅・電気街口］下車 徒歩8分

〒101－0021　東京都千代田区外神田6丁目13番10号
ミクニ･イーストビル2F

その他

パソコン周辺機器　お客様修理ご相談窓口

北海道地区

- **札幌** ☎ (011)894-1251　札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
- **旭川** ☎ (0166)31-6151　旭川市2条通21丁目左1号
- **帯広** ☎ (0155)33-8477　帯広市西19条南1丁目7-11
- **函館** ☎ (0138)48-6631　函館市西桔梗町589-241（函館流通卸センター内）

東北地区

- **青森** ☎ (0177)39-9712　青森市大字八ッ役字矢作1-37
- **秋田** ☎ (018)826-1600　秋田市御所野湯本2丁目1-2
- **岩手** ☎ (019)639-5120　盛岡市羽場13地割30-3
- **宮城** ☎ (022)375-2512　仙台市泉区市名坂字清水端59-2
- **山形** ☎ (023)641-8100　山形市流通センター3丁目12-2
- **福島** ☎ (0243)34-1301　福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首都圏地区

- **栃木** ☎ (028)632-8450　宇都宮市中央1丁目8-13
- **群馬** ☎ (027)352-1256　高崎市萩原町沖中205-18
- **水戸** ☎ (029)225-0119　水戸市柳河町309-2
- **つくば** ☎ (0298)64-8090　つくば市花畑2丁目8-1
- **川口** ☎ (048)297-7820　川口市戸塚2丁目23-10
- **桶川** ☎ (048)728-8703　桶川市赤堀2丁目4-2
- **千葉** ☎ (043)208-6011　千葉市中央区星久喜町172
- **柏** ☎ (0471)63-8905　柏市北柏1丁目6-6
- **東京南** ☎ (03)5763-1701　大田区大森本町2丁目12-2
- **東京東** ☎ (03)5626-0301　江東区亀戸3丁目56-6
- **千代田** ☎ (03)3251-4616　千代田区外神田1丁目8-1第三電波ビル1F
- **東京北** ☎ (03)3970-2191　練馬区高松4丁目4-3
- **東京西** ☎ (0424)69-2811　小平市鈴木町2-166
- **山梨** ☎ (0552)22-5171　甲府市下飯田2丁目1-27
- **港北** ☎ (045)592-2211　横浜市都筑区東山田町1丁目33-27
- **港南** ☎ (045)848-1020　横浜市港南区日野5丁目3-16
- **新潟** ☎ (025)286-0171　新潟市東明1丁目8-14
- **長岡** ☎ (0258)28-2111　長岡市寺島町308-12

中部地区

- **石川** ☎ (076)294-2683　石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80
- **富山** ☎ (0764)32-8705　富山市寺島1298
- **福井** ☎ (0776)54-5606　福井市開発4丁目112
- **長野** ☎ (0263)58-0073　松本市大字笹賀7600-7
- **静岡** ☎ (054)287-9000　静岡市西島765
- **名古屋** ☎ (052)819-0225　名古屋市瑞穂区塩入町8-10
- **岐阜** ☎ (058)323-6010　岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
- **三重** ☎ (059)255-1380　久居市森町北谷1920-3

その他

パソコン周辺機器　お客様修理ご相談窓口

近畿地区

- **滋賀** ☎ (077)582-5021　守山市勝部町6丁目2-1
- **京都** ☎ (075)672-9636　京都市南区上鳥羽石橋町20-1
- **大阪** ☎ (06)6359-6225　大阪市北区本庄西1丁目1-7
- **奈良** ☎ (0743)59-2770　大和郡山市椎木町404-2
- **和歌山** ☎ (0734)75-1311　和歌山市中島499-1
- **兵庫** ☎ (078)272-6645　神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

- **岡山** ☎ (086)292-1162　岡山県都窪郡早島町矢尾807
- **松江** ☎ (0852)23-1128　松江市西津田2丁目10-19
- **広島** ☎ (082)295-5011　広島市西区南観音8丁目13-20
- **山口** ☎ (0839)86-4050　山口市大字鋳銭司字鋳銭司団地北447-23

四国地区

- **香川** ☎ (087)868-9477　高松市勅使町152-2
- **徳島** ☎ (0886)98-1125　徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108
- **高知** ☎ (0888)66-3142　南国市岡豊町中島331-1
- **愛媛** ☎ (089)971-2144　松山市土居田町750-2

九州地区

- **福岡** ☎ (092)593-9036　春日市春日公園3丁目48
- **北九州** ☎ (093)521-8090　北九州市小倉北区浅野3丁目6-2
- **久留米** ☎ (0942)22-1948　久留米市国分町1572-4
- **佐賀** ☎ (0952)26-9151　佐賀市本庄町大字本庄896-2
- **長崎** ☎ (095)830-1658　長崎市東町1949-1
- **大分** ☎ (097)556-3815　大分市萩原4丁目8-35
- **宮崎** ☎ (0985)85-6530　宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2
- **熊本** ☎ (096)367-6067　熊本市健軍本町12-3
- **鹿児島** ☎ (099)250-5657　鹿児島市与次郎1丁目5-33

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。　0199

その他

P³カスタマーサポートセンター行　（FAX　03-3834-3986）

【サポート依頼書】

整理番号：

<table>
<tr><td>お問い合わせ日</td><td>年　月　日</td><td>品　番</td><td>KXL-DV10AN</td></tr>
<tr><td>お買い上げ日</td><td>年　月　日</td><td>製造番号</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">フリガナ
お名前</td><td>ご愛用者カード送付：済　未</td></tr>
<tr><td>ご住所
（ご連絡先）
□ご自宅
□勤務先</td><td colspan="3">☎　（　）
FAX　（　）</td></tr>
<tr><td>購入店名</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2">ご使用中のパソコンの機種（メーカー）名</td></tr>
<tr><td>メーカー名</td><td>機種名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">ご使用中の OS の名称とバージョン（いずれかに○をつけてください）</td></tr>
<tr><td>Windows 98
（初期導入、アップグレード）</td><td>Windows 95
（OSR2）</td><td>その他
（　）</td></tr>
<tr><td>ご使用中のおもな周辺機器</td><td>メーカー名</td><td>形式名</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

どのような状況になりましたか？（エラーメッセージ、「故障かな!?と思ったら」でチェックした項目番号などできるだけ詳しくお書きください。）

※ 本用紙はコピーしてご使用ください。

その他

推奨品

下記の推奨品をお買い求めの際には、販売店に品名と品番を指定してください。

通　　称	品名・品番（メーカー）
MPEG2 デコーダーカード*1	DVD-to-Go（Margi 製）

*1 MPEG2 デコーダーカードをご使用になる時は PCMCIAタイプ Ⅱ スロットを二つ以上持ち、CardBus と ZVポートが同時に使用できるパソコンが必要です。

CD のお手入れ

品　　名	品番（メーカー）
CD クリーニングキット	RP-CL100（松下電器産業株式会社）

DVD	正式名は Digital Versatile Disc（デジタル多目的ディスク)で、CD と同じサイズの DVD-ROM は CD-ROM の7倍以上のデータ容量を持っています。
ビデオ DVD-VIDEO	DVD 仕様のひとつで、映画など、主に家庭用ビデオソフトを DVD に記録したものです。ビデオの音声の言語や字幕、カメラアングルなどを切り替える機能があります。
再生可能地域番号 (リージョン番号)	DVD ビデオは、再生できる地域が決められています。この地域コードのことを言います。 日本の地域コードは、「2」です。
DVD-RAM	DVD 規格のひとつで、繰り返しディスクにデータの読み出し・書き込みができる（リライタブル）ディスクのことです。
DVD-R	DVD 規格のひとつで、1回だけデータを記録できるメディアのことです。
CardBus (カードバス)	ノートパソコンなどの PC カードの規格で、従来の ISA バス（16 bit）に準じた仕様から、PCI バス（32 bit）に準じた仕様に発展させたもので、PC カードでの高速データ転送が可能となります。
CD Extra	音楽 CD のデータの他に、CD-ROM のデータが記録された CD のことです。特に内周側を通常の音楽 CD、それより外周側を CD-ROM として使用しているものの呼称です。 COMPACT disc+ DIGITAL AUDIO や CD EXTRA™ のマークが入っています。
Photo CD	米国の Eastman Kodak Company により研究開発された技術です。1枚の CD-ROM にたくさんのイメージ画像（写真など）が保存できます。
PCMCIA	正式名はPersonal Computer Memory Card International Association で、PC カードの標準化団体のことです。

アタピー ATAPI (インターフェース)	正式名はAT Attachment Packet Interface で、一般にアタピーと呼びます。パソコンに周辺機器を接続するための標準化された汎用インターフェースのひとつです。
BIOS (バイオス)	正式名は Basic Input Output System で、フロッピーディスクドライブやハードディスクドライブなどのディスクドライブ、キーボードなどパソコンのハードウェアを動かすために必要となる最も基本的なソフトウェアです。通常はパソコン本体に内蔵されています。
インストール	一般に、デバイスドライバーなどのソフトウェアをパソコンのシステムに登録する作業をいいます。
デバイスドライバー	パソコンに新しく追加した周辺機器を利用できるようにするためのソフトウェアです。
UDF	正式名は Universal Disk Format で、MS-DOS/Windows や Macintosh など OS 間での互換性を実現するための物理フォーマットです。

さくいん

— アルファベット順 —

— 五十音順 —

あ

か

さ

た

は

ま

日本国内用です
本機を使用できるのは日本国内のみです。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検	長年ご使用のポータブルDVD-ROMドライブの点検を！		
	こんな症状はありませんか	● AC アダプターのケーブルやプラグが異常に熱い ● 煙が出たり、異常な臭いや音がする ● 水や異物が入った ● その他の異常や故障がある	このような症状の時は、故障や事故の防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから AC アダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KXL-DV10AN
販売店名	☎（　　）—		
お近くの当社修理相談窓口	☎（　　）—		

松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社　ペリフェラル総括営業部
〒841-8501　佐賀県鳥栖市村田町1471

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

JDQP0044ZA　S0699F0